

# 記入例とご注意

※申請書は、5年用と10年用があり、20歳未満は5年用のみです。

申請書は機械で読み取りますので、指定の枠内に黒インク又は黒のボールペンで記入し、折り曲げたり汚したりしないでください。記入ミスをした場合は、二本線で消して訂正してください。(修正液不可) ただし、「所持人自署欄」の訂正はできません。

写真と所持人自署はそのままパスポートに転写されます。

(書き方は5年用も10年用も同じです)

※ヘボン式ローマ字では、次のように記載されます。

し SHI ふ FU しゅ SHU ちゅ CHU じゅ JU  
 ち CHI じ・ぢ JI しょ SHO ちょ CHO じょ JO  
 つ TSU しゃ SHA ちゃ CHA じゃ JA りょ RYO

撥音：B.M.Pの前はNの代わりにMをおく 例 NAMBA (なんば) HOMMA (ほんま)  
 促音：子音を重ねる 例 HATTORI (はっとり) NITTA (にった)  
 長音：原則記入しない 例 OTA(おおた) YOKO(ようこ) YUKO(ゆうこ)  
 ただし、氏名に長音がある場合、申請書裏面の旅券面の氏名表記の欄に記入することにより、「長音」の表記を使うこともできます。  
 例 OHTA(おおた) 詳しくは窓口へお尋ねください。

所持人自署  
 サインとして、そのままパスポートに転写されます。必ず申請者本人が署名(サイン)してください。  
 なぞり書きや書き直した署名、かすれた文字や枠からはみ出した署名は受付できません。(所持人の自署の例)

漢字で書く ローマ字で書く  
 後藤 花子 Hanako Goto  
 幼児等はひらがなでも可  
 ごとう はなこ

代理署名について  
 申請者が未就学の乳幼児等で本人が署名できない場合はその親権者が、代理署名をすることもできます。その場合、点線から上の枠内に申請者の氏名を記入し、点線から下の枠内に記入者の氏名及び申請者との関係をお書きください。  
 ※障害者等で署名が困難な場合は事前窓口へご相談ください。  
 (代理署名の例)

漢字で書く ローマ字で書く  
 後藤 花子 Hanako Goto  
 後藤花子(代理筆) By: Y. Goto (Mother)

本籍地を番地まで戸籍どおり  
 かい書で正確に記入してください。

最後に発給を受けた旅券について記入してください。  
 ただし紛失した旅券で番号等分からない場合は窓口にお尋ねください。

住民票どりの住所を記入してください。  
 電話番号は連絡がとれるところを複数記入してください。

渡航中に連絡がとれるところを記入してください。

よく読まれて、必ずいずれかに✓をつけてください。  
 「ある」「いる」に該当される方は、事前窓口へご相談ください。

☎(095)895-2121

(おもて)

## 新規・切替

(20歳未満の申請者又は20歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用)

## 一般旅券発給申請書

5年用

受理年月日	年 月 日	受理番号	年 月 日 年 月 日 年 月 日 年 月 日
窓口記入欄	年 月 日 年 月 日	区分	該当なし 二重発給 訂正新規 切替新規 入力あり 返面あり
有効期限	5年	発行年月日	年 月 日
	子紙	交付年月日	年 月 日
		旅券番号	
写真	氏名	ヨミカタ(カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス内に「カ」「バ」等と記入してください)	氏名(左詰めで記入)
注意	姓	ヨミカタ	姓
1. 申請者本人のみ	名	ゴトウ	名
2. 6ヶ月以内に撮影したもの		ハナコ	
3. 正面、無帽、無背景	姓(戸籍に記載のとおり、かい書体で記入してください)	後藤	花子
4. 縦45mm×横35mm	ヘボン式ローマ字	姓	名
(ふちなし。頭は頭頂から	活字体大文字で記入してください。	GOTO	HANAKO
顎までが34mm±2mm)	(枠が足りない場合は裏面に申し出てください)		
* 貼付した写真は旅券に転写されます。	ヘボン式でない表記を旅券面に記載する場合は裏面の氏名欄もご記入ください。		
	性別	性	別
	男	男	女
	出生年月日	年 月 日	年 月 日
	明治 大正 昭和 平成	45	01
	本籍	長崎県	長崎市江戸町2番
	所持人自署	後藤花子	
	旅券番号	MN 1234567	発券年月日
			西暦で記入
	最後に受給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。	GOTO	
	この申請書を出発する日の年齢	満(44)歳	
	20歳以上の場合は、下欄の( )内に「5」と必ず記入してください。		
	私は有効期間が(5)年の一般旅券の発給を希望します。		
	現住所	〒850-8570	電話
	(住民票に記載の住所)	長崎市江戸町2-13	095 (895) 2121
	居所で申請する場合は居所も下段に記入してください。	〒	携帯
	日本国内の緊急連絡先	〒	090 (3333) 1111
	住所	長崎市永島東町25-8	電話
	氏名	後藤 太郎	095 (822) 1234
	申請者との関係	父	電話
	電話	0957 (22) 0010	( )
	刑罰等関係		
	現在外国の国籍を有していますか。(※該当する枠内に✓印を記入してください)	はい	いいえ
	1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。	はい	いいえ
	2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。	はい	いいえ
	3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。	はい	いいえ
	4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。	はい	いいえ
	5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を使用して(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。	はい	いいえ
	6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事館の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。	はい	いいえ
	取得年月日	年 月 日	
	どのような方法で取得しましたか。		
	外国籍の父又は母の子として出生		
	外国での出生		
	外国人との婚姻又は養子縁組		
	帰化申請又は国籍取得届出		

パスポートにヘボン式ローマ字と異なる氏名表記を希望される場合は、この欄に希望する氏名表記を記入してください。

必ず申請者本人が戸籍どりに署名してください。なお乳幼児で署名が困難な場合は親権者である父母または後見人が申請者の氏名を記入し、(母代筆)(父代筆)(後見人代筆)と書いてください。身体障害者の方等で署名が困難な場合は事前にご相談ください。

申請者が未成年者又は成年被後見人の場合は、法定代理人(親権者、後見人)の署名が必要です。なお、署名は戸籍どおりをお願いします。法定代理人が遠隔地において署名が困難な場合は、同意書を添付してください。(様式は窓口へお尋ねください。)

代理で申請をする場合、必ずこの欄も記入してください。

(代理申請の申出書)  
 必ず申請者が記入(自筆)してください。代理人の氏名・住所及び申請者との関係も記入してください。法定代理人が申請者に代わって提出する場合は、記入の必要はありません。

必ず代理人(引受人)が署名し、連絡先電話番号を記入してください。代理人ご本人確認書類も提示してください。

(うし)

出発予定日	平成26年10月5日	※主要渡航先での滞在期間	<input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input type="checkbox"/> 3ヶ月以上
※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。			
<input type="checkbox"/> 表面の刑罰等関係欄に該当する事項がある場合		<input type="checkbox"/> 旅券の二重発給を受けようとする場合	
渡航目的(具体的に)			
<input type="checkbox"/> の場合は、二重発給が必要な理由も記入			
今回の渡航先(渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください)			
国名		コード	
旅券面の氏名表記(表面のヘボン式と異なる場合のみローマ字活字体大文字で記入)			
(姓)		最大31字まで(別名を含む)	
(名)		最大31字まで(別名を含む)	
注: 旅券面への表記可能な文字は姓・名・スペース合わせて37字(別名表記を除く)までです。記号(・~など)や、数字(ⅡⅢなど)等は記載できません。但し、別名併記の( )は記載可。			
外務大臣 殿	大使 総領事 殿	平成 年 月 日	
この申請書の記載は事実と相違なく、旅券法第3条の規定により、一般旅券の発給を申請します。この申請書に記入した氏名の表記を今後変更しないことを誓います。			
申請者署名	後藤 花子	(署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください(署名が困難な場合を除く)。また、申請者が未成年者又は成年被後見人の場合は、法定代理人の署名も併せて必要です。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。)	
法定代理人(親権者、後見人など)署名			

## 申請書類等提出委任申出書

(法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

申請者記入	私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。
引受人記入	私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署及び申請者署名は本人自筆のもの(又は適正な記名)であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係ったことはありません。
申請者	平成 年 月 日
引受人	引受人氏名 太田次郎
申請者	申請者署名 後藤 花子
引受人	申請者との関係 友人
申請者	引受人住所 長崎市桜町8-1
申請者	平成 年 月 日
引受人	連絡先電話番号 095 (824) 1111
申請者	引受人署名 太田次郎
引受人	生年月日 明治・大正・昭和・平成 45年 8月 5日
注意事項	1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示(出)してください。 2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。 3. 署名は必ず本人が行ってください(署名が困難な場合を除く)。なお、署名が困難な場合であって法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。